



**維持管理対策**

- 専用配管は「フ」を埋め込み、可とう管を用いて配管する。
- 給水管、給湯管、排水管の接続部は露出とする。
- 浴室の排水管と機器の接合部の点検は床下点検口より行う。

**排水管の性状**

- 内面等
  - 平滑で塩化ビニル管V P溶着。
  - 肉厚の異なる管の接合部は無し。
  - 排水継手により排水管内部に高低差無し。
- たわみ防止
  - たわみ無し。
  - 管の中間部、継手廻りなどを支持金物にて固定。
- 抜け防止
  - 抜け防止措置あり。
  - 継手は溶着接合またはねじ接合とする。

換気計算(三種機械換気設備とする。)  
下表の室名間の建具には、アウターカット(10mm)を設ける。

1階+2階

室名	面積(m <sup>2</sup> )	天井高(m)	気積(m <sup>3</sup> )
LDK	30.97	2.60	80.52
ダイニング	5.10	2.25	11.48
和室6帖	10.63	2.40	25.51
玄関	3.39	2.64	8.95
ホール	7.47	2.40	17.93
トイレ	2.00	2.40	4.80
階段(1階)	3.30	2.995*1/2	4.94
階段(2階)	2.67	2.40	6.41
廊下(2階)	6.34	2.40	15.22
洋室8帖	13.25	2.40	31.80
洋室5.3帖A	8.84	2.40	21.22
洋室5.3帖B	8.84	2.40	21.22
トイレ	1.69	2.40	4.06
合計			254.06

石綿・クロルピリホスは使用しない

必要有効換気量	127.03
換気扇の排気量(1階+2階)	FY-13PDA8D 113.00
換気扇の排気量(2階+3階)	FY-08PDA8D 55.00
換気回数	0.66回

1階平面図 A2:1/50 A3:1/71

住宅用火災警報器 煙式(光電式)(NSZ-7付)  
① トラップ(掃除可能)

ポーチは屋内的用途として使用しません。

凡例

筋違い(杉45×90)外掛けを示す。	通し柱(120×120)を示す。
筋違い(杉45×90)を示す。	管柱(105×105)を示す。